





事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：中川博夫 副会長：唐澤千明 幹事：池上幸平



2015-2016 国際ロータリーのテーマ
世界へのプレゼントになろう
 Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015-2016 RI会長
 K.R.“ラビ”ラビンドラン
 スリランカ



第1353回 例会 平成28年4月26日(火)

- 点 鐘
 12:30
- ソング
 それでこそロータリー 池田幸平ソングリーダー
- ゲスト・ビジター紹介
 駒ヶ根ロータリークラブ会長 窪田雅則様
- 会長談話
 中川博夫会長



創立記念例会を終え、あと少しで任期が終わると思うと、次年度という言葉が心地よく響きます。

今日は次期地区補助金事業についての話をします。伊那中央RCは次期地区補助金をソフトボール関連で使いますが、20年前には伊那地区に早起きソフト・夜間ソフトのクラブチームがたくさんありました。しかし、最近はチーム数が半減し、チームの高齢化も進んでいますので、「ソフトボールのまち伊那市」を掲げるには、ソフトボール人口の底上げが必要になっています。そこで、今年から青少年奉仕の新たな事業として「伊那い〜なちゃんソフトボールクラブ」を支援することとなりました。その中から世界で活躍する少女が出てくれば、地元も盛り上がるのではないかと期待しています。先日、唐澤稔会員の呼びかけで、中学生のソフトボール大会に賞状を持って駆けつけ観戦しましたが、将来有望と思われる子が何人かいましたので、全く不可能とは思っていません。

話を元に戻すと、次期地区補助金はバッティングマシンの寄贈と決まりましたが、申請後に、小林ガバナー補佐から「駒ヶ根RCが進めているネパールの支援を上伊那グループ全体でしたらどうか？」との提案があり、伊那中央以外の4クラブは同意しました。

それでは我がクラブはどうしたものか？と考えた時、伊那中央RCだけが総意に反して独立独歩で行くというのは上伊那グループ内に亀裂を生み、今後同様の案件が浮上した時に、まとまる必要は無いという前例を作るべきではないと思います。一番念頭に置かねばならないことは、伊那西IAC設立以来、グループ内4クラブより一人年千円の人頭割で補助金をいただいている手前、協力しないわけにはいかないということです。義を重んずれば当然のことだと思います。但し、地区補助金は1事業と決まっていますので、駒ヶ根クラブさんの国際奉仕事業には「支援金」の形で協力したいと思っています。

かといって、会長の一存でクラブの大切な金を勝手に使うわけにはいきません。全員合意の基、気持ちよく支援したいと思いますので、今日は駒ヶ根RC会長の窪田さんのお話を良く聞いてください。

■ ニコニコボックス

- ◆ 窪田雅則様 今日よろしくお願ひします。
- ◆ 中川博夫 駒ヶ根RC窪田会長、今日はよろしくお願ひします。
- ◆ 池上幸平 窪田雅則会長、今日はトカルパ村の卓話よろしくお願ひ致します。
- ◆ 熊谷健 先週は創立記念例会を欠席させていただきご迷惑を掛けました。池上幹事が大変な思いをされたとの事で、反省しています。

■ 幹事報告 池上幸平幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・4月24日（日）第23回インターアクト地区研修・協議会の報告 矢野昌史青少年奉仕委員長



会場：あがたの森文化会館 出席者：伊藤先生・渋谷先生・IAC生4名

研修①これからのインターアクト活動について

- ・長所を認め合い絆を深めよう。
- ・何か一つ新しいことをはじめよう。

②ロータリーの交換留学について

- ・フランスへ留学した桑沢莉加さんの体験発表

③「家族のもとへあなたを帰す」講演

- ・歯科医による東日本大震災での支援活動

講師：中村達弥先生（歯科医師、茅野RC会員）

地区IA委員会・顧問教師連絡会

・インターアクトクラブ員夏期合宿について

期日：今年8月 日時：未定 参加者：インターアクト生120～150名、成人30名

宿泊費：8,000円～9,720円（一人）



地区研修・協議会の会場風景

・ゴルフ部より 宮澤友浩ゴルフ部長



4月度 伊那中央RCゴルフコンペの成績発表

優勝：鈴木一比古会員 2位：宮澤友浩会員 3位：伊藤好会員



■ 出席報告

会員数38名 出席免除会員7名 長欠会員2名 本日出席者20名 事前メイク4名
出席率72.73% 前回出席率 修正なし

■ 卓話

講師紹介 中川博夫会長



今日は駒ヶ根RC例会日にもかかわらず伊那中央RC例会にお越しいただき、恐縮至極に思います。今日お話を聞いて、お互いに良い方向に進むことを願っています。

窪田雅則会長は、昭和28年6月26日生まれ、駒ヶ根RC入会は平成12年8月21日、ロータリー16年の豊富な経験がありますので、奉仕のスペシャリストです。

窪田会長は1999年11月「特定非営利活動法人トカルパのひかり」を立ち上げ、代表として長年支援活動しています。2010年に駒ヶ根RCがホストした上伊那グループI.M.で国際奉仕と理解推進と銘打ち「ネパール・ポカラ、トカルパ」の支援活動を紹介していました。女性の就業支援・フェアトレード・識字率向上など記憶に残っている会員も多いと思いますが、今回は「地区補助金を使つての事業」についてお話いただきます。



駒ヶ根ロータリークラブ会長 窪田雅則様より

ネパール トカルパ村の現状についてお話しをしていただきました。



ネパール地震

駒ヶ根伊南ネパール支援の会

トカルパのひかりと現地NGOの復興支援活動

■ 支援の場所

- ・シンドゥバルチョク郡トカルバ村周辺ほか
- 現地調査 (半田元隊員5月、トカルパのひかり8月・2月に実施)
- ・2回目の地震によるシンドゥバルチョク郡の被害は甚大、トカルバ村周辺の建物はほぼ全壊、死亡者多数、住民は仮小屋で生活している。
- ・食料等支援物資は出廻っていたが、体の不自由な人への配給は不十分。
- ・トカルバ村の学校(1～10年生)に通う生徒のための学校寮が被災した。
- ・地域や学校により支援の差がある。
- ・冬季の寒波により9名の死者が発生した。

■ 支援内容

- ・NGOデフォラム及び半田元隊員と協議し、支援内容を決定した。
- ・住民が主体的に関わる支援により、現地の自立へ繋げる。

【緊急支援】 ※実施済

- ①ハンディキャップのある人への見舞金
- ②冬季の寒波対策として貧困層の集落へ毛布を220枚支援

【学校支援】

- ③学校寮建設 総費用350万円 (建物構造、地盤など技術支援)
 - ④学校施設支援 周辺40～50の学校の内、先ず8校へ5～6万円/校支援した。瓦礫撤去や机椅子整備など、各校の実情により支援し、今後学校数を増やしていく。
- ・上記支援に、ロータリークラブや伊南地域からの支援金を充てた。

【トカルパのひかり】

元ネパール隊員半田好男さんによるトカルバ村の識字教室を継続・発展させようと人的・資金的支援を目的に平成6年に設立された。カレンダーの販売を中心に、現地のデフォラムや半田さんと連携し支援にある。

【現地NGO デフォラム】

トカルバ村の学校の校長先生であるシバ先生とアニール先生を中心に学校の先生10名ほどで活動し、学校施設や職業訓練支援にあたっている。



トカルバ村
現地学校で
子どもたち
へ用具を手
渡す

7

謝辞 中川博夫会長

窪田さん講演ありがとうございました。お陰さまで駒ヶ根RCが進めている「トカルパへの国際協力・支援」が良く理解できました。会員の皆様も理解したことと思います。

色々な募金活動・支援要請があり、大変だから、かわいそうだからと、何となく良いことをしたくて寄付をしていますが、今回は、支援者と被支援者が良好な関係を結んでおり、顔が見える支援だということが十分伝わりました。

これを機に、クラブとして何らかの形で関わりたいと思いますので、宜しく願いいたします。

■ 点 鐘

13:30

次回例会

5月10日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店

現・次年度委員会引継ぎと次年度委員会計画